

## 会津の冬景色

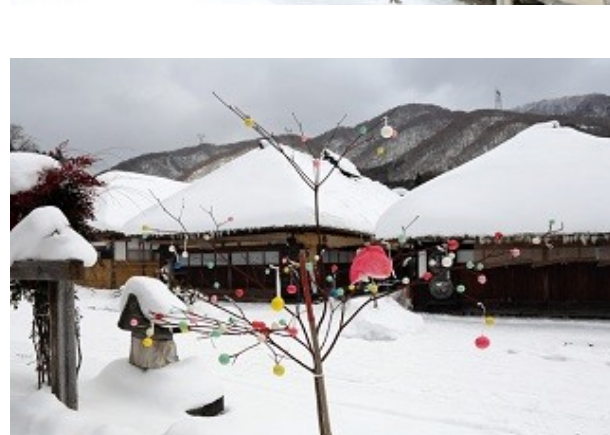
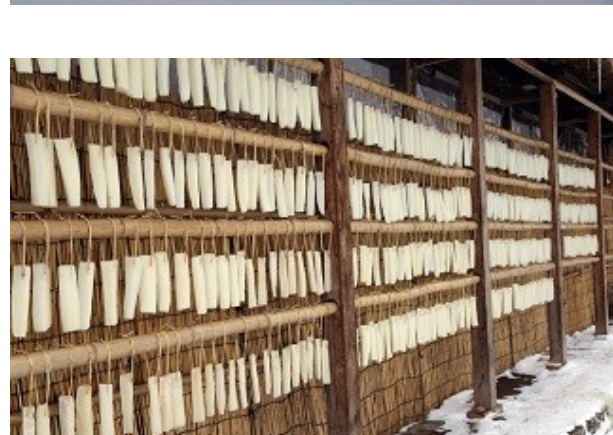
四方を美しい山々に囲まれている会津は、1年を通して自然豊かな風景を満喫できる場所です。特に、冬のシーズンは、空気が澄んですべての色が際立ち、景色もきれいに映ります。夜には星が近くにみえ、月に照らされた雪は、青白く光り幻想的な雰囲気を醸し出します。

今回は、冬だからこそ味わえる会津ならではの冬景色をご紹介します。

### 大内宿

会津若松市から南方に約20キロ、下郷町の山間にあるのが、江戸時代の宿場町の雰囲気を今に残す大内宿です。大内宿は、会津若松市と栃木県今市市を結ぶ約130キロに及ぶ会津西街道の宿駅として、1640年ごろに整備された宿場町です。約30軒の茅葺き屋根の民家が道を挟んで並び、まるで江戸時代へとタイムスリップしたかのようです。茅葺き屋根からのびるキラキラの氷柱や、屋根に真綿のように積もった雪、地面を覆う白いサラサラの雪は歩くたびにギュギュッと音をたてます。五感で楽しめる冬の人気スポットです。

(撮影日：2017/1/26)

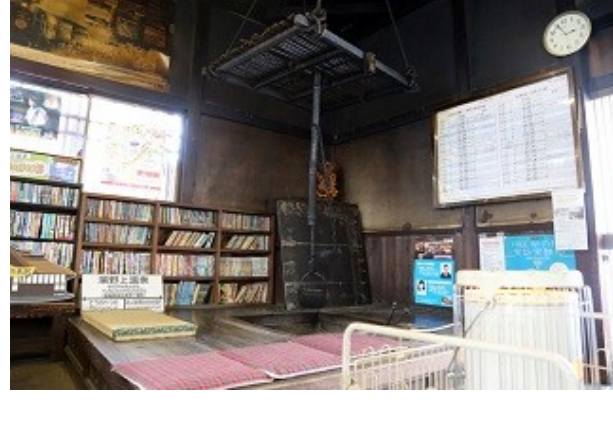


### 会津鉄道・湯野上温泉

会津鉄道は、福島県会津若松市の西若松駅と、栃木県と接する南会津町の会津高原尾瀬口駅を結ぶ57.4kmの鉄道です。豊富な湯量と大川渓谷沿いの雄大な眺めで有名な、湯野上温泉の最寄り駅です。

全国唯一の茅葺の駅舎で、待合室に入ると囲炉裏があり、駅を利用する乗客を温かく出迎えてくれます。昔ながらの改札を抜けると情緒溢れるプラットフォームがあり、映画のワンシーンのような風景が広がっています。また、駅に隣接した足湯があり無料で利用することができます。

(撮影日：2017/1/26)



### 芦ノ牧温泉

会津若松市の南部に位置し周囲を自然に囲まれた芦ノ牧温泉は、千数百年前に開湯されたと言われる古くから親しまれてきた温泉です。湯煙立つ昭和のなつかしさが漂う温泉郷の光景は、心も体もリラックスできます。

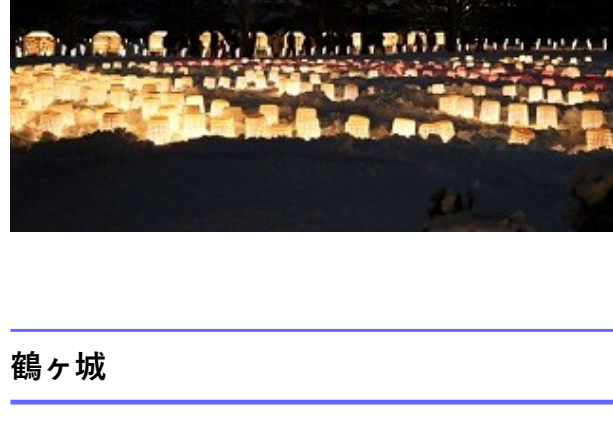
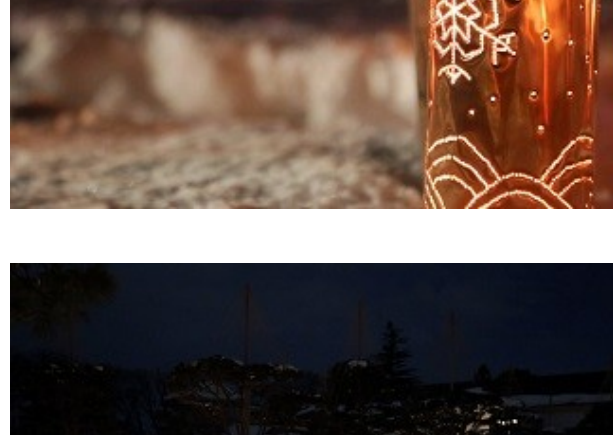
(撮影日：2017/1/26)



### 会津絵ろうそくまつり（鶴ヶ城）

会津の恒例行事の会津絵ろうそくまつりが2月10日、11日に開催されました。絵ろうそくに照らされて、雪の上に花が咲いたように美しい光景が広がります。会場の1つ、鶴ヶ城では地上絵や手作り行燈も見どころの一つです。

(撮影日：2017/2/10)



### 鶴ヶ城

抜けるような青空と、凜とした鶴ヶ城の純白のコントラストが素敵でした。

(撮影日：2017/2/13)

